

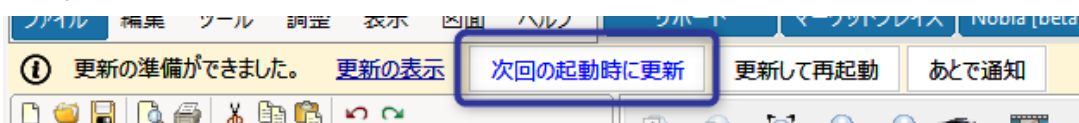
CET Designer 11.5 ● リリースノート

2020年11月16日

お知らせと変更

改善された更新システム

- 通知をクリーンアップして簡素化し、CET Designer をすぐに「更新して再起動」する以外、「次回起動時に更新」という新しいインストールするオプションを追加しました。

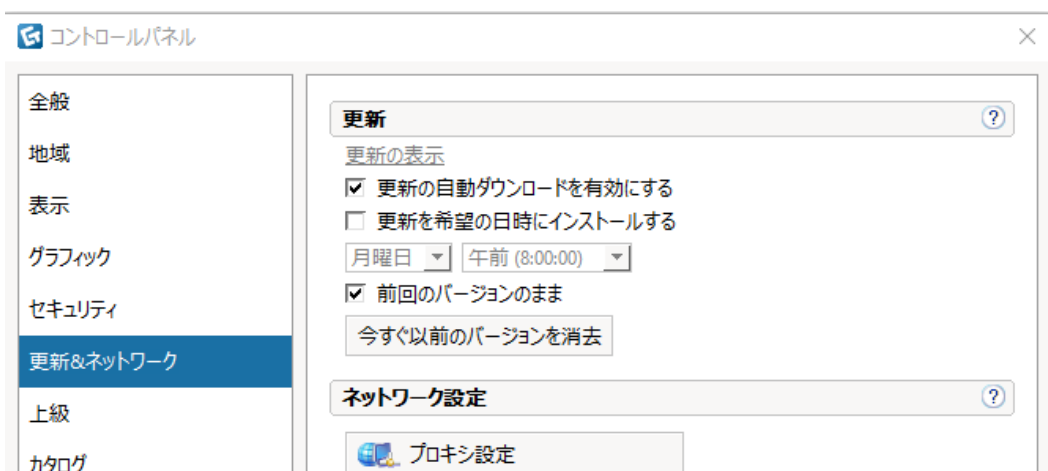


- 詳細な更新情報を表示すると、更新はマイナーからクリティカルの重大度までの重要性を通知するようになりました。さらに、ダウンロードする必要のあるデータの量と、拡張機能が更新されるバージョンを確認することもできます。



- CET Designer の更新システムの改善の一環として、コントロールパネルが新しいオプションで更新されました。これに伴い、「ネットワーク」のタブ名が「更新とネットワーク」に変更され、更新のインストール時期とインストール方法を設定するための新しいセクションが含まれています。

- 新しいアップデートをすぐにインストールしない場合に、アップデートをインストールするための優先日時設定をという設定が追加されました。



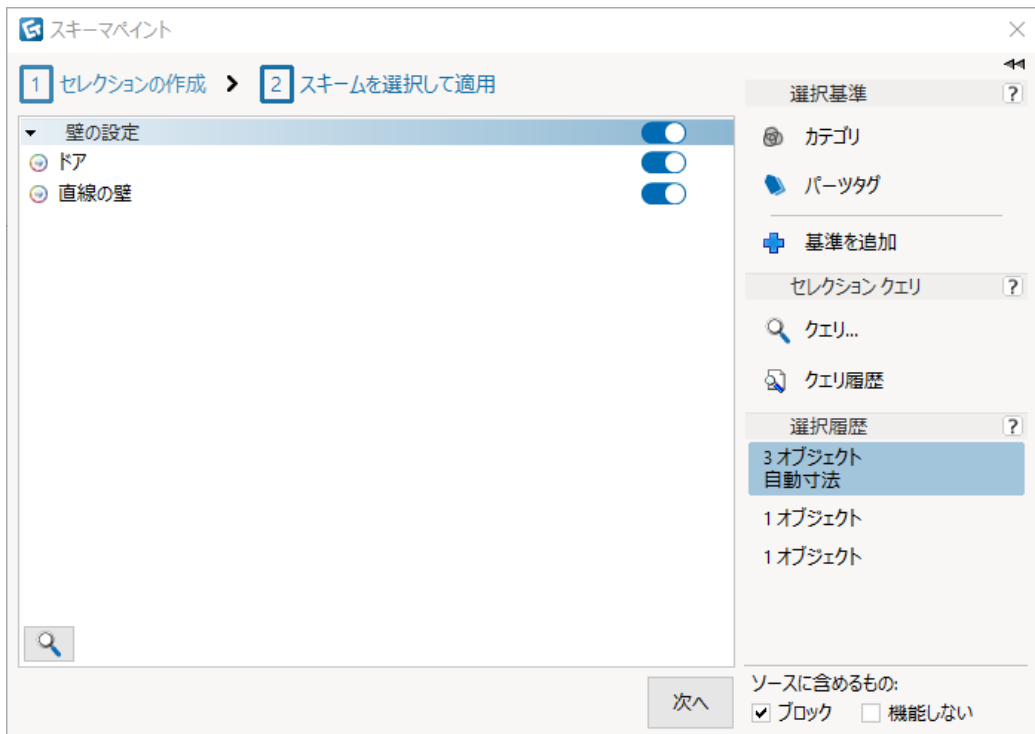
スキーム：アップデートと新機能

- CET Designer の「ツール」メニューに「[スキームペイント](#)」という新しいツールが追加されました。

1つ以上のオブジェクトを選択した後、「スキームペイント」を使用すると、それらのプロパティとマテリアルを他の一つ以上のオブジェクトにコピー・貼り付けできます。プロパティとマテリアルは、それらをサポートできるターゲットオブジェクトにのみ適用されます。それ以外の場合、その特定のプロパティの適用は無効となり、スキップされます。

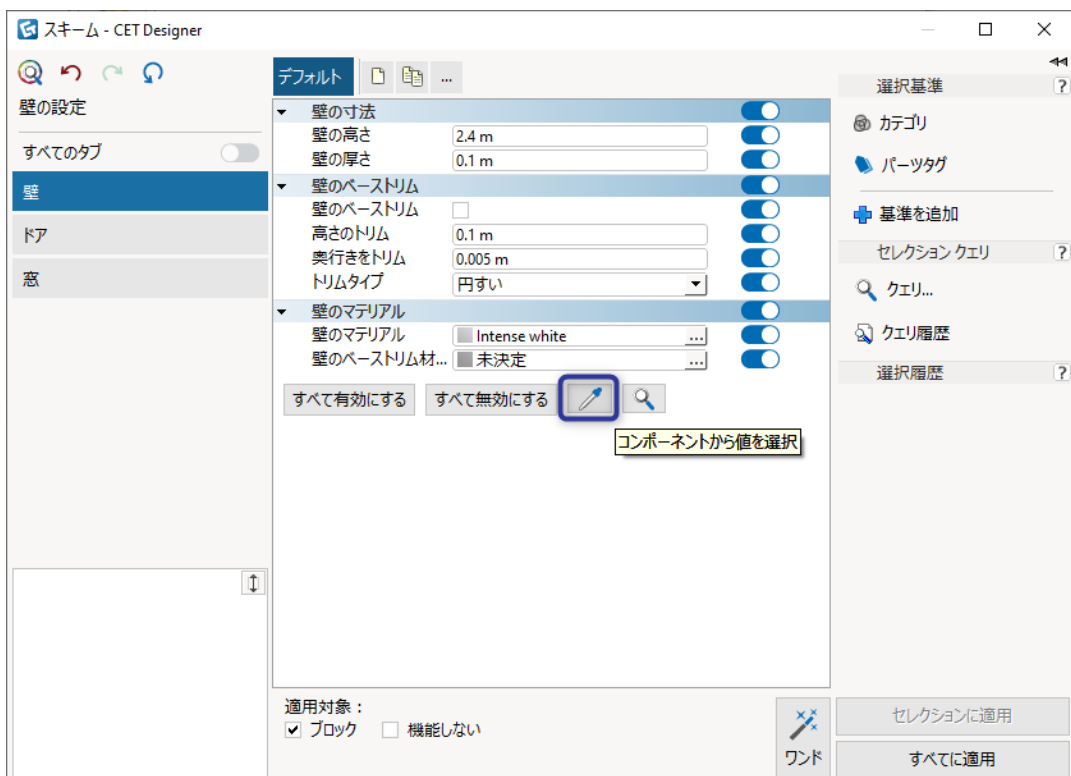
例：ソースオブジェクトとしてのメイプルウッドタイプのパネルは、「ウッドマテリアル：メイプル」の値をターゲットオブジェクトに適用しようとしています。これらのパネルターゲットにウッドオプションがない場合、または同じグループのウッドマテリアルをサポートしていない場合、マテリアルの適用はスキップされます。

すべて同じプロパティを含み、値が異なる複数のソースオブジェクトを選択した場合、ダイアログはこのエラーを警告し、適用する前に解決を要求します。



- 「スキーム」ダイアログに新しいツールが追加されました。[ピッキングツール](#)は、図面上でのオブジェクトのプロパティ情報をコピーして、スキームに表示するためのツールで、これによって同じプロパティを他のオブジェクトに適用することができます。

コピーしようとしたプロパティ情報は、表示されているスキームダイアログに合わない場合、コピー機能が無効となります。



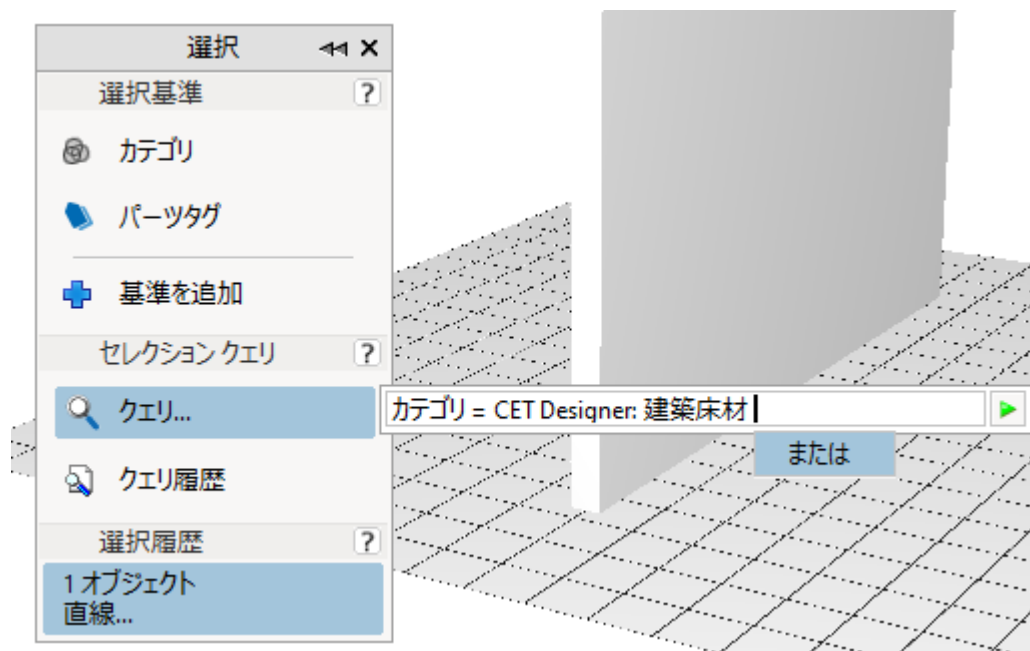
- [「セレクションに適用」と「すべてに適用」](#)機能が適用する値がない場合では使用できなくなり、自動的にグレー色で表示されます。

高度な選択方法：クエリツールの追加機能

- 「クエリ」ツールは、高度な選択方法ダイアログに追加され、図面内のオブジェクトを選択するためのテキストベースの選択ツールです。

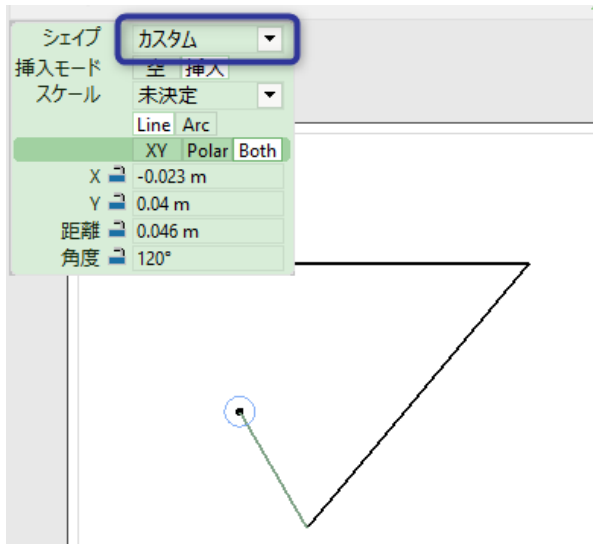
オブジェクトは、カテゴリ名/オブジェクトのプロパティと、「IN」、「OR」、「Not IN」などの演算子を使用して選択されます。

クエリ演算子を簡単に利用できるように、クエリツールは、図面上でのオブジェクトに関連するカテゴリ名等を自動的に進め、そこから選択できるようになります。

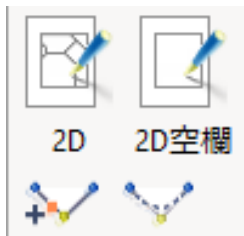


ペーパービューの更新

- ビュークリップを入れる時に、プロパティボックスで形をカスタム形状に変更することができます。これにより、カスタムシェイプツールと同様の配置を使用するようにツールが変更され、必要なシェイプを正確に描画できるようになります。



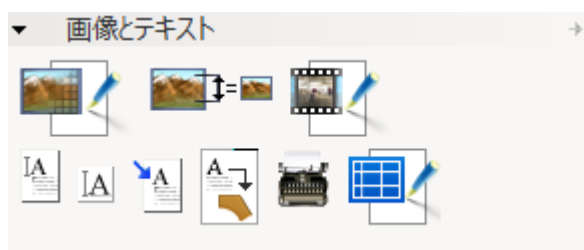
更に、ポイントを追加したり、コーナーを円弧に変えたりするための2つのツールがあります。これも、既存のカスタムシェイプツールの動作と似ています。



- Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら用紙のサムネイルをクリックすることにより、用紙ビューで複数の用紙を同時に選択する機能が追加されました。
- 「タグレジェンド」の機能が改善され、カスタマイズできるためのより多くのオプションが提供されるようになりました。新しい色やスタイルのオプションなどに加えて、メーカーは独自のカスタムタグレジェンドを追加できるようになりました。

その他

- RevLink 拡張機能は、Revit2021 形式をサポートするようになりました。
- カスタムカテゴリを[分類]ダイアログから保存できるようになりました。より簡単な再利用または共有を可能にします。
- ライセンスの欠落に関する警告ダイアログに新しいボタンを追加されました。
- [テキスト付引出線](#)は、ペーパービューの外部で使用できるようになりました。



配置後、[クイックプロパティ]ボックスから引出線の角度を固定の 90° またはカスタムの角度に設定することもできるようになりました。

- インチと小数、フィートとインチと小数の距離単位の選択肢を削除します。

これらの距離単位オプションをどこでも使用していた場合、選択肢は自動的に更新され、代わりにインチまたはフィートとインチが適切に使用されます。

バグ解決

- パフォーマンスの問題を防ぐために、インポートされたスプレッドシートに最大 10000 セルの制限を追加しました。
- ペーパービューに**お気に入り**が誤って配置される可能性がある問題を修正しました。CET Designer は、ペーパービュー用のお気に入りと通常の描画領域で使用するために作成されたお気に入りを区別するようになりました。
- 白黒アドオンが**ビュークリップ**にアタッチされている場合に外部参照が正しく生成されない原因となる、用紙の DWG エクスポートに関する問題を修正しました。

注：ビュークリップを DWG にエクスポートする場合、ビュークリップに表示される DWG は白黒アドオンを無視します。

- 図面が再読み込みされたときに、**2D ビュークリップ**が折りたたまれたり、別の場所に**表示**されたりする可能性がある問題を修正しました。
- レベルの可視性設定を無視する可能性がある **3D ビューポート**の問題を修正しました。
- **[すべて表示]**モードの使用中に**[クリップソースの表示]**が誤って選択される問題を修正しました。
- **[プロパティ]**ボックスでターゲットのベースラインが変更された場合に、バルーンが間違ったベースラインを指す可能性がある、**列バルーンアドオン**の問題を修正しました。
- 寸法を配置した後、プロパティボックスが特定の設定をリセットすることがある**ベースライン寸法**の問題を修正しました。
- 複数が同時に選択されたときに、プロパティボックスの変更が現在選択されているすべてのベースライン寸法に影響を与えない**ベースライン寸法**の問題を修正しました。
- これが選択した距離単位である場合、**寸法**に「mm」単位が表示されない問題を修正しました。
- CET Designer を再起動した後、**レンダリングプレビュー**が選択したプリセットを使用できなかった問題を修正しました。
- ライトの色相が青になる可能性がある**リアルレンダリング**の問題を修正しました。
- **リアルレンダリング**で一部の材料が黒くなる可能性がある問題を修正しました。
- **レンダリング品質**がランダムに 80 にリセットされる可能性がある問題を修正しました。

- カーペットとカバーがリアルレンダリングで表示されない可能性がある問題を修正しました
- フォトラボで一度編集すると、描画された 3D クリップが表示されない可能性がある Snip to PhotoLab の問題を修正しました。
- 重複するマシンがリソースリストに表示される可能性がある RenderAcceleratorExtension の問題を修正しました。
- まれにクラッシュを引き起こす可能性がある、複数の DWG レイヤーの色を一度に変更する問題を修正しました。
- 一部の円弧で線が歪む可能性がある DWG インポートの問題を修正しました。
- [エクスポート]ダイアログでフィルターチェックボックスが選択解除されていても、フィルター設定が適用される可能性がある DWG エクスポートの問題を修正しました。
- ベースラインがエクスポートされたファイルに含まれないことがある DWG エクスポートの問題を修正しました。
- 標高の高いブロックで PageUp / Down を使用すると、CAD にエクスポートしたときに標高が保持されない問題が修正されました。
- 計算ビューの設定ダイアログが古い縦サイズ変更に加えて、水平方向にリサイズすることができます。
- 計算ダイアログに複数のメインタブが表示される可能性がある代替案の削除に関する問題を修正しました。
- コンポーネントがブロック内にある場合、選択したパーツを含む新しい記事ビューを作成できない問題を修正しました。
- 壁描画アクセサリで正しく機能しない原因となる移動支援ツールの問題を修正しました。
- プロパティボックスの距離フィールドに加えられた変更を適切に適用しない可能性がある移動支援ツールの問題を修正しました。
- 設定がファイルに保存され、後日ロードされた場合に、カスタムツールダイアログがその内容の一部を追跡できなくなる可能性がある問題を修正しました。
- ダイアログがフルネームに対応するように引き伸ばされていても、カスタムビューモードの名前が途切れる可能性がある[表示設定]ダイアログの問題を修正しました。
- 欠落していたスクロールバーを[コンポーネントタブコンフィギュレータ]ダイアログに追加しました。
- CET Designer の再起動後に、固定されたタブが固定解除されることがあるコンポーネントタブの問題を修正しました。

- コピー/貼り付けを使用するとスナップがオンに戻る原因となる[スナップを無効にする]の問題を修正しました。
- クリップボードから選択したレベルに貼り付けると、オブジェクトが正しいレベルに貼り付けられない可能性がある問題が修正されました。
- 壁の高さが変更されたときにハッチングパターンが消える可能性がある壁の問題を修正しました。
- 現在アクティブなレベルにない壁に誤ってスナップしようとする Windows の問題を修正しました。
- 一部のウィンドウが壁で閉じられているように見えることがある Windows の問題を修正しました。
- 凍結されたドアは、スイングアーク用の余分な正方形を表示しなくなります。
- ブロック内のオブジェクトのフィルタリングに関する問題を修正しました。これにより、ブロック全体が非表示になる可能性があります。
- フィルタリングによって非表示にされていたタグ付きオブジェクトを誤って選択してしまう問題を修正しました。
- 新しい図面にコピーしたときにコンポーネントがカスタムカテゴリを失う問題を修正しました。
- CET Designer を再起動した後、トグルコントロールが「オフ」に設定されていると誤って表示される可能性があるスキームの問題を修正しました。
- トグルコントロールなどの一部のコンテンツがインターフェイスで非表示になる可能性がある、[スキーム]ダイアログの[プリセット]プレビューの問題を修正しました。
- スタイルの削除時にクラッシュを引き起こす可能性があったスタイルエディターの問題を修正しました。
- レプリケートされたオブジェクトが、レプリケートされたレベルに属するものとして正しく分類されない可能性がある[レプリケート]ダイアログの問題を修正しました。
- 他のオブジェクトの内部に配置されたオブジェクトの問題が修正されました。これにより、小さいオブジェクトが 2D ビューに表示されなくなる可能性があります。
- 産業用ライトフィクスチャの問題を修正しました。これにより、間違ったタイプの光源が使用されていました。
- カスタムシェイプオブジェクトまたはレベルにカットされた穴を削除できなかったリムーバーツールの問題を修正しました。
- 問題を修正 CRM 接続のログインからユーザーを防ぐことができます。